The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	語文　第50輯　会則/編集後記/奥付
Author(s)	
Citation	語文. 1988, 50
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/68781
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

編集後記

▽「語文」第五十輯をお届けする。本誌に総目次を掲載したように、第一輯の刊行は昭和二十五年十月、それから三十八年という星霜を経ていることになる。継続していく数の一つに過ぎないにしても、やはり感慨無量を覚えずにはいられない。それを記念して、田中裕先生に一文をお寄せいただいた。

▽創刊号の冒頭に宇佐美喜三八先生の論文があるが、その先生の名著とされ久しく絶版になっていた『和歌史に関する研究』が復刻され、また未刊だった『近世歌論の研究　漢学との交渉』が出版された。五十号に合わせるようにあいついで公刊されたのは、奇縁ともいえよう。御関心のある方は、御一読願いたい。

▽本年一月の国文学会総会で、本誌を正式な学会の機関誌として位置づけることが決定し、また会則も新たに作り直された。これにより、ますます研究条件が整うことになる。五十輯からさらなる飛翔へ向けて、会員の皆様の御助力をお願いしたい。

▽会員の研究成果の御著書などを、ぜひとも研究室に御寄贈願いたい。また、本誌への御投稿も積極的にお願いしたい。

（伊井　春樹）

語文　第五十輯

昭和六十三年三月　二十　日　印刷
昭和六十三年三月二十五日　発行

編集・発行者　大阪大学国語国文学会
〒560　大阪府豊中市待兼山町一―一
大阪大学文学部国語国文学研究室
代表　信多純一
振替口座　大阪　四―二四六四一
電話　（〇六）八四四―一一五一

印刷　昭和堂印刷所